

4月の安心かわら版

4月の主な行事

1日	エイプリル・フール	18日	発明の日
7日	世界保健デー	20日	通信記念日
10日	駅弁の日	22日	清掃デー
12日	世界宇宙飛行の日	29日	昭和の日



4月1日生まれはどうして「早生まれ」?

まもなく春の入学シーズン。真新しいランドセルを背負った小学1年生のかわいらしい姿を見かける機会も増えます。ただ、いわゆる「早生まれ」の子どもの親にとっては、小学校入学の喜びと同時に不安が募る時期でもあります。同じ学年でも最大で1歳近く幼いため、「授業についていけない心配」「体が小さいみたい」など、生まれが遅いゆえの成長差が気になることでしょう。ところで、この「早生まれ」という言葉、同じ学年の中では誕生日が遅く、年を取るのも遅いはずなのに、なぜ早生まれと呼ぶのでしょうか。

■1年のうちで早い生まれが「早生まれ」

辞書によると、早生まれの定義は「1月1日から4月1日までの間に生まれたこと。その人」(岩波国語辞典第7版新版)。小学校の学年は「4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる」と国は定めており、4月1日に満6歳になっている子どもが入学できます。早生まれという言葉は、特にこの小学校の入学時期で話題になることが多いです。4月～翌年3月という年度でみれば、早生まれの子どもは、年度初めの頃に生まれた子どもに比べ、場合によっては1歳近く幼いです。たとえば4月2日生まれなら、入学式の時点ですでに7歳になっていますが、早生まれ、それも3月後半の生まれだと約1年後にやっと7歳になります。入学式から卒業式までのほぼ1年間は、6歳児のままで、同学年の中で最も幼い方に属します。

実はこの早生まれ、4月～翌年3月の「年度」の中で比較しているのではなく、1～12月の「年」の中で見て、早い、遅いと比べているのです。同じ年の生まれでも、1月1日から4月1日までに生まれた子どもは、4月2日以降に生まれた子よりも1年早く小学校に入学するから「早い」というわけです。

■由来は数え年

しかしそれでも、早生まれと呼ぶのは違和感があります。それもそのはず、この言葉は、日本で60年ほど前からあまり使われなくなった「数え年」という年齢の数え方に由来します。

数え年と言われてもピンとこないかもしれませんが、日本は古くから、現在使われている「満年齢」ではなく、「数え年」で年齢を数えてきました。生まれた瞬間(年)を1歳として、その後、正月(新年)を迎えるたびに1歳ずつ加える方式で、同じ年に生まれた人は、誕生日に関係なく、正月が来ればみんな一斉に年を1つ取る、というものです。

■国が満年齢を指導、「早生まれ」わかりにくく

日本が年齢の刻み方を、数え年から現在使っている満年齢に変更したのは明治時代。ただ、なかなか一般の人々にまで浸透しなかったため、国は1950年(昭和25年)に、国民は年齢を満年齢で言い表すよう心がけなければならないと規定しました。誕生日の前日をもって年齢を重ねる満年齢の考え方を、日本中に徹底させたのです。

早生まれの人々は、大人になれば同級生よりちょっと若いなど、メリットを感じることもできます。しかし、子どもの間、特に小学校入学の頃は、体格や体力、発達などの面で同学年の子どもと差があるのではないかと親の心配は尽きません。プロ野球やJリーグなどスポーツ選手に早生まれが少ないとされる一方、元プロサッカー選手の中田英寿氏(1月22日生まれ)など、世界のトップに立つ選手もいます。生まれ月が子どもの将来に及ぼす影響についての評価は様々です。生まれが早かろうが遅かろうが、希望を胸に新しい環境に飛び込むピカピカの新1年生に、心からの祝福を贈りたいですね。

以上

安全運転アドバイス

自転車事故の防止編

自転車事故は交通事故全体の2割を超えています!!

※交通事故：警察に届出のある人身事故

近年、自転車に関連した人身事故は、交通事故全体の2割を超えています。しかも、歩行者をはねるなど自転車が加害者になることも少なくなく、高額な賠償金の支払い義務を負うケースも増えています。事故の加害者にも被害者にもならないために、交通ルールを守った安全な走行を心がけましょう。



賠償金 5,438万円

成人男性が屋間、信号無視をして高速度で交差点に進入し、横断中の女性(55歳)と衝突。女性は11日後に死亡した。(東京地裁・平成19年4月11日判決)

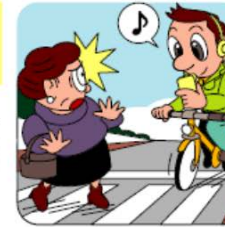
賠償金 5,000万円

女子高生が夜間、携帯電話を操作しながら無灯火で走行中に前方の女性(57歳)と衝突。女性には重大な障害が残った。(横浜地裁・平成17年11月25日)

(日本損害保険協会資料による)

こんな危険な走行をしていませんか?!

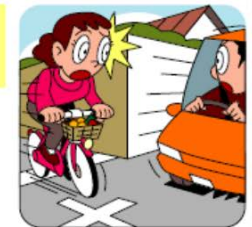
携帯電話やヘッドホンなどを使用しながら走行



*周囲に対する注意が欠けて、歩行者や他の車両を見落としてしまいます。

●走行中の携帯電話やヘッドホンなどは非常に危険であり、使用は禁止されています。

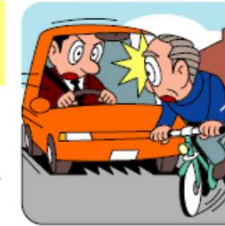
見通しの悪い場所で安全を確認しないで進行



*自転車事故の中で最も多く発生している出会い頭事故を招いてしまいます。

●見通しの悪い交差点では確実に一時停止して、交差点路の安全確認を行いましょう。

後方を確認しないで急に進路変更をしたり道路横断をする



*後方から接近してくる車両との衝突事故を招いてしまいます。

●進路変更や道路横断をするときは、必ず後方から車が接近していないか確認しましょう。合図も確実に実施しましょう。

お酒を飲んで自転車を運転する



*自転車の場合も、飲酒運転は禁止されており、酒酔い運転をすると「5年以下の懲役又は100万円以下の罰金」の処分を受けます。

●飲酒運転は悪質・危険な違反行為です。「飲んだら乗るな」を自転車の場合も徹底しましょう。

*自転車は道路交通法で定める車両です。無謀・暴走運転を行った場合、厳しい罰則が設けられています。